

様式第6号（認定を受けようとする課程において使用する施設・設備等に関する書類）

1 施設・設備の概要

①認定を受けようとする学部・学科等	②①の学部・学科等における免許状の種類	③①の学部・学科等において使用する施設・設備	④備考
人間科学研究科 人間科学専攻	中専免（国語） 高専免（国語）	講義室 書道教室 演習室 書道演習室 模擬教室	14室（学部と共用） 3室（学部と共用） 10室（学部と共用） 1室（学部と共用） 1室（学部と共用）
⑤施行規則第66条の6に定める「数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作」、施行規則第2条第1項表などに定める「情報機器及び教材の活用」及び施行規則第3条第1項表などに定める「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」において使用する施設・設備			
⑥施行規則第66条の6に定める「体育」において使用する施設・設備			

2 図書等の状況

①認定を受けようとする学部・学科等	②①の学部・学科等における免許状の種類	③②の教職課程に関する図書の種類	④冊数
人間科学研究科 人間科学専攻	中専免（国語） 高専免（国語）	教科及び教科の指導法に関する科目	27,838
		合計（実数）	27,838

3 教職課程に関連のある施設・設備、役割など

九州女子大学では、教務課内に免許・資格取得に関する係を設置し、特に教職課程希望者の履修指導、実習指導を行っており、九州女子大学大学院の設置後も同様の組織体制のもと、教職課程希望の大学院生に対して履修指導等を行う。また、学科事務室において、学習指導要領や福岡県内で多く使用されている教科書を常備し、教職課程を履修する学生が自学自習等で必要な資料（教材）として使用している。大学院設置後は、学科事務室が研究科事務室を兼ねることから、教職課程を履修する大学院生がこれらの資料（教材）を使用し、自学自習等を進めることになる。

その他、九州女子大学は、北九州市および近隣市町村の国公立大学（短期大学を含む。）、北九州市教育委員会所管各学校種の校長会会長、ならびに、北九州市教育委員会で組織されている「北九州地区大学 教育実習連絡協議会」に加盟しており、教育委員会および現職教員との間のきめ細やかな関係性を維持し、その結果、教育実習が円滑に実施されるよう、努めている。大学院設置後、教職課程に「教育実践に関する科目」は開設しないものの「北九州地区大学 教育実習連絡協議会」への加盟を通じ、教育委員会および現職教員との間の関係性をより強固にしていく。